

開催月日 : 2021年 3月 12日

2020年度第2回  
定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス連携推進会議

施設長	ホーム次長兼センター長	支援センター長	ホーム係長	通所係長	記録

時 間	am / pm	～ am / pm	場 所	
議 長	尾崎 正紀		書 記	福本 美希
出席者	○千代田区高齢介護課介護事業指定係: ●●●●様、●●●●様			
	○千代田区社会福祉協議会: ●●●●様			
	○千代田区高齢者あんしんセンター: 川島典子(神田地区)			
	○千代田区かがやきプラザ: 常川知美			
	○医療機関: ●●●●様(三楽病院)、●●●●●様(杏雲堂病院) ●●●●●様(連携訪問看護ステーション)、●●●●様(連携訪問看護ステーション)			
	○知見を有する者: ●●●●●様、●●●●●様、●●●●●様、●●●●●様、●●●●●様、川上明美			
	○地域住民の代表者: ●●●●●様、●●●●●様			
	○指定事業者 かんだ連雀いつでもサポートサービス: 峯俊美、尾崎正紀、福本美希			
議 題				
確認事項	議長			
	出席者			
会議内容	※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、会議の開催は中止。 書面、事例を各所へ送付し、アンケートでご意見を集めた。			
	1. ご意見、講評			
保留事項				

詳 細

1. ご意見、講評

●川島典子:高齢者あんしんセンター神田

○同じ建物内においても、訪問介護と定期巡回の内容が今一つわからなかったのですが、この事例を通して移行の理由、タイミング等を理解することができた。医師や看護を巻き込み、きめ細かい、そして根気強い支援をなさっていることが素晴らしいと思った。

資料3ページ“3. 新たな課題の発生”で記載している「できなくなったこと」に対し、認知機能の低下(疑い)を、どう評価したのか、一切記載がなかったことが気になった。ケアマネの仕事で片付けるのではなく、事業所としてのアセスメントはどうだったのか、も加わると更に深みのある事例紹介になったと思う。

● ●●●●●様:知見を有する者

○突発的なアクシデントにも柔軟な対応をしていただけて、助かっております。

● ●●●●様:連携訪問看護ステーション

○資料の作り方がスマートで、読みやすく理解しやすいと思いました。

●常川知美:かがやきプラザ

○医療情報をもう少し入れると、連携の必要性や介入のタイミングが理解しやすいと思います。

● ●●●●●様:千代田区社会福祉協議会

○本人との関係性を築くまでは時間がかかると改めて感じますが、その後は比較的スムーズに導入できていると思いました。課題に対して、必要なサービスを追加するとき、どのサービスが適しているのか、関係機関の事業を把握していないと導入できないため、日ごろの連携や情報共有の大切さを改めて感じた。

●川上明美:知見を有する者

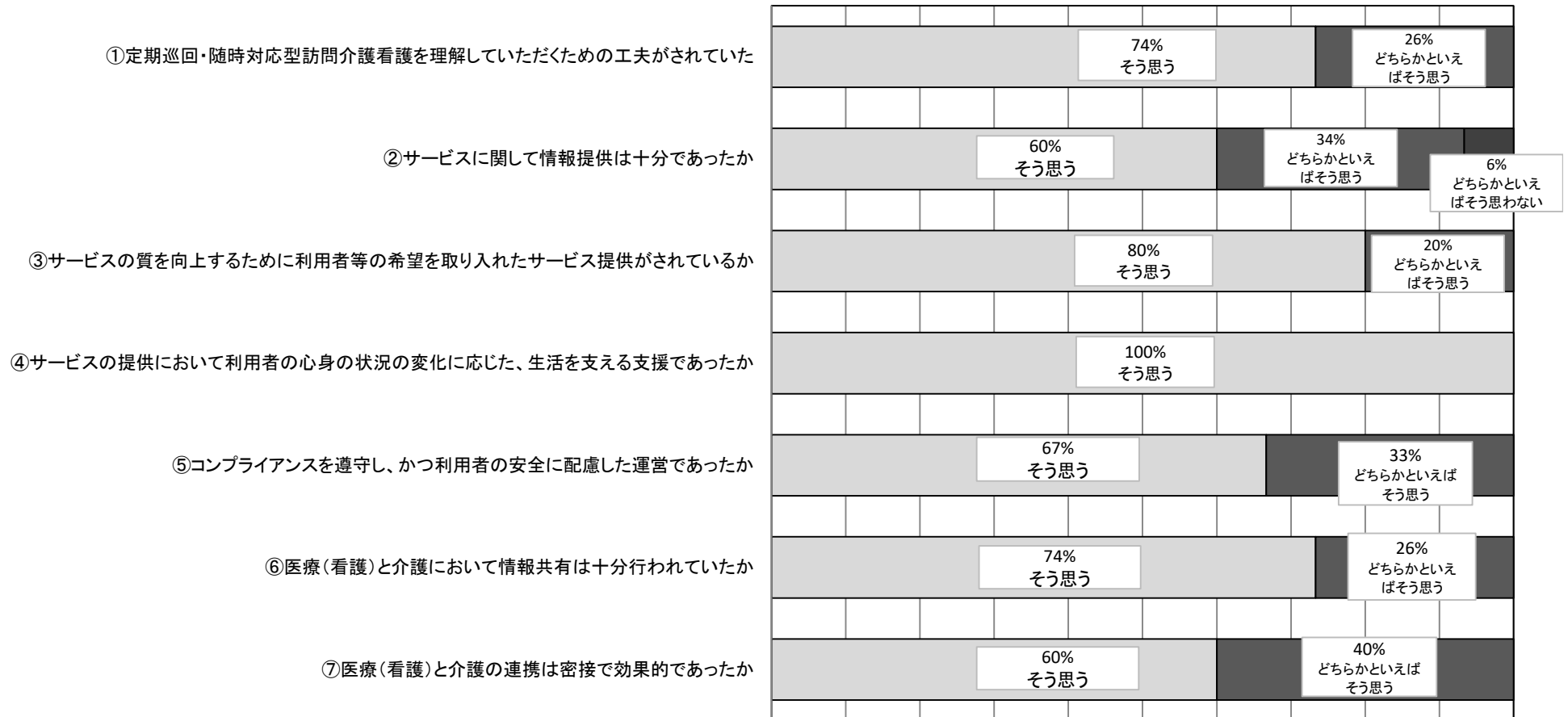
○時間をかけて関係を築いてきた経過のよくわかる事例だった。

連雀だからできるサービス移行と、その効果を発信するのは大切なことだと思います。

以上

# 2020年度 8月 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 かんだ連雀いつでもサポートサービス 事業評価結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



⑧ ご意見、ご要望など：環境に慣れるまでは不安が多いと思うが、本人に寄り添うような支援（料理や裁縫）を通じて、意欲的な様子になったのではと感じた。もう少しサービスのPRをしても良いのではと思った。夜間の対応件数、夜間対応事例も今後の会議で教えてほしい。前回の会議に参加できなかったが、その部分の情報も記載されており、状況が把握できた。定期巡回のサービスが効果的に利用されており良いと思った。先日、長女様がお帰りになる時に本人にもお会いしたが、楽しく話され、毎日の生活が安定していると感じた。表やグラフにしてサービス内容の変化や本人の変化など一目でわかるようにすると効果的だと思った。鬱など精神疾患は内服薬の効果や副作用が生活に大きくかかわる。医療職以外の人にも分かりやすい。本人の様子を一早く発見し、報告して下さり助かっている。精神疾患の病状が安定しない時期があり、在宅はほぼ無理ではないか、と思っていたが、きめ細やかな在宅サービスの効果で、ここまで落ち着いて生活できることに驚いている。パワーポイントも要点ごとにまとめて読みやすかった。